

# 道徳学習指導案

日時 9月1日(木)

生徒 仁木町立仁木中学校 3年A組

男子11名 女子12名 計23名

指導者 菅原 弓子

1、主題名 「仲間」

2、内容項目 2-(3) 友情・信頼 (関連項目4-(1) 集団生活の向上)

3、主題設定の理由

(1) 最終学年としてスタートし、いよいよ2学期に入り学習に対する意識が強くなっている3年生。3年生にとって学校生活の行事などは一つ一つが最後であり、3月には卒業してそれぞれの道へ進む。また、23人の仲間とともに過ごす時間も約半年である。しかし、気になるのが良く耳にする陰口。表面上は自分を押さえながら上手につき合っているが、我慢している分陰口で発散しているように思える。

しかし、体育大会などで見せてくれた「一つの目標」に向かって団結する姿はとても素晴らしいものであった。これは、今の23人の仲間がいて成し遂げられたものである。1人2人かけていたらあの結果が出せたのかというと、そうではない。一人一人が自分のクラスの大切な一員であり、また、23人全員が「仲間」という大切な存在であるということをもう一度再確認してほしい、この主題を設定した。

そして、今後大きな行事として学校祭があり、23人がまた心をつなぐにさらに団結して取り組んでいけるよう、集団生活の向上心を図りたい。

(2) 具体的な手だて(工夫) ～研究仮説に基づいて～

仮説1

★<資料の工夫>

できるだけ自分たちの身近なものを取り上げることで、興味関心をひく。「未来へのステップ」は、1年生の合唱コンクールの課題曲であるが、自分たちが歌った曲の歌詞に注目させて考えを深めていきたい。

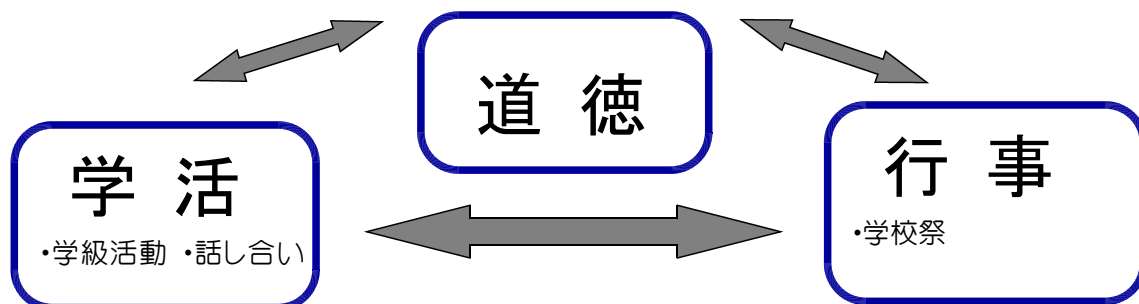
★<考えや思いを自由に表現し、深める>

ワークシートを使うことにより、自分の考えや思いをじっくり考え、より深めることができるようにしていきたい。また、発表し合うことにより自分の意見だけに執着せず、互いの意見にも耳を傾けることにより、新たな価値の発見ができるようにしたい。

仮説2

★<行事や他領域との関連>

2学期の大イベントといえば「学校祭である」。学校祭では、ステージ発表・壁新聞・テーマパネルなど互いに協力しなければならない場面が多く、特に「合唱コンクール」は全員の気持ちが一つになってはじめて良い合唱を創りあげることが出来る。このような取り組みの中で、友達の新たな面を発見したり、改めて「協力」→「団結」→「仲間」の大切さに気付く場面でもある。学校祭では今回の道徳の授業での道徳的実践が期待される場となるよう関連させていきたい。



4、本時の目標

- ★仲間の存在について考えることにより、改めてその大切さに気付くことができる。
- ★自分自身も23人の大切な一員であることを意識することができる。

5、本時の展開

	生徒の活動	教師の関わり
導入	<p>発問1</p> <p>自分にとって大切だと思う人はどんな人ですか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由に発表してもらおう。</li> </ul>
(つ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族 ・友達 ・自分と関わっている人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の課題、友達や仲間について考えてもらうことを提示。</li> </ul>
か	<p>発問2</p> <p>みなさんこの歌詞を覚えていますか？ (どこかで聴いたことありませんか？) CDを聴く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「未来へのステップ」の詩を黒板に貼る。</li> <li>・CDをかける。</li> <li>・1年生の合唱コンクールで歌ったことを思い出すよ う最後まで聴く。</li> </ul>
む		
10分		
展	<p>発問3</p> <p>この歌詞の中で、自分が「良い」と思った部分に線を引いて下さい→ワークシート→黒板</p> <p>なぜそう思ったか、理由をワークシートに書いて下さい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「未来へのステップ」の歌詞つきワークシートを配布する。</li> <li>・黒板にはった歌詞に、各自線を引いてもらってそれぞれどんな部分に注目したかわかるようにする</li> <li>・理由をワークシートに書き、発表してもらい、互いの意見交流の場とする。(板書なし)</li> </ul>
開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「仲間たちと共に進んで行こう」…一人じゃないから寂しくない</li> <li>・「今ここにいること仲間に出会えたこと」…自分が今仲間に出会えたことを改めていいなあ</li> </ul>	
(ふ)		
か	<p>と思っ</p> <p>た。</p> <p>発問4</p> <p>自分にとって、仲間はどんな存在ですか？ ワークシートに記入</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発問3をうけ、「自分」に置きかえて考える。</li> <li>・ワークシート配布</li> <li>・発表することにより、お互いの意見を交流する。(板書)</li> </ul>
め	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かけがえのない存在 ・自分を理解してくれる ・大切</li> <li>・一人では出来ないことを一緒にやってくれる ・助けてくれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート配布。</li> <li>・発表してもらうことにより、お互いに自分をどう思っているか意見交流の場とする。(板書)</li> </ul>
る		
35分		
終	<p>発問5</p> <p>仲間にとって自分はどんな存在だと思いますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナス面の意見も多いと予想されるので、プラスに考えられるような話をする。</li> <li>★教師の感想→団結が強いクラスであるという話をする(短く感想程度)</li> </ul>
末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスの盛り上げ役 ・特に何もしていない ・かけがえのない存在</li> <li>・みんなにどう思われているかわからない</li> </ul>	
5分		
(ふ)		
り	<p>今日の授業の感想をワークシートに書く</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間を見ながら、ある程度感想が書き終わった時点で仲間の大切さを思わせる曲をかけ、余韻を残す。</li> <li>キロロ「BEST FRIEND」</li> </ul>
か		
え		
る		

6、板書計画

自分にとって大切な人	「未来へのステップ」歌詞	仲間にとって自分は どんな存在？	仲間にとって自分は どんな存在？
・家族 ・友だち ・先生		. . . .	. . . .

# ワークシート

自分にとって仲間とはどんな存在ですか？

名前 \_\_\_\_\_

仲間にとって自分はどんな存在だと思いますか？

今日の授業を受けて、考えたり感じたことを  
書いてみましょう。

名前 \_\_\_\_\_